



北海道自転車競技連盟 国民体育大会派遣選手 選考基準

平成28年5月27日
北海道自転車競技連盟
理事長 堀江 洋一郎
強化委員長 外 崎 修

北海道自転車競技連盟（以下「本連盟」）において規程している、国民体育大会派遣選手選考要項に定める選考基準を次のとおりに改定する。

記

1 改定理由

道内選手に向上が見られ、全国水準に至るよう、更なるレベルアップを図るため。

2 改定基準

各種目の派遣候補者は、国体北海道予選会及び過去1年間における各種大会において下記の基準タイムを満たすこと。

(1) 成年男子

ア 1000mタイムトライアル

(ア) 1000mタイムトライアルの種目に出場する者 1分12秒50以内

(イ) 4000m速度競争・ポイントレースに出場する者 1分14秒00以内

イ スプリント

200m (ハロン) 11秒50以内

ウ ケイリン

200m (ハロン) 11秒80以内

(2) 少年男子

ア 1000mタイムトライアル

(ア) 1000mタイムトライアルの種目に出場する者 1分13秒50以内

(イ) 4000m速度競争・ポイントレースに出場する者 1分14秒50以内

イ スプリント

200m (ハロン) 11秒80以内

ウ ケイリン

200m (ハロン) 12秒21以内

(3) 女子

ア ケイリン

200m (ハロン) 13秒99以内

イ スクラッチ

1000mタイムトライアル (オープン競技) 1分27秒99以内

**注意：少年の場合、身体的発達が未成熟である部分が多いことから、成年よりも緩和する。
：本選女子競技の個人種目は、ケイリン、スクラッチとなり、1000mタイムトライアルはないが、選考の基準とするため予選会においてタイムトライアルを実施する。**

昨年まで国体本選の女子競技はJCF強化指定選手などによるエキシビジョンでしたが、本年の希望郷いわて国体から、地方予選で選考された選手が出場することとなります。